

令和7年度今宮工科高等学校  
第1回 学校運営協議会（定時制部会）（議事録）

日 時 令和7年6月17日（火）17:00～19:00  
会 場 大阪府立今宮工科高等学校 視聴覚教室  
出席委員 5名  
事務局等 7名

1 准校長あいさつ

2 実施要項の確認  
（事務局）

- ・本年度、定時制部会の委員に新たに3名の方をお迎えすることになった。
- ・実施要項には名前がまだ入っていないが、7月の全日制部会開催後に、実施要項へ各委員の名前を入れる。

3 自己紹介

4 分掌等、学校の現状（教務・生活指導・進路・保健）

※各分掌からの報告後に質疑等を一括で行う

（事務局）教務部

- ・令和6年度 教務部総括を資料として用いて詳細説明
- ・新入生については、令和6年度、令和7年度と新入生が20名程度になり、令和5年度 以前の状況から比べると増加の傾向にある。

（事務局）生活指導部

- ・令和6年度 生活指導部総括を資料として用いて詳細説明
- ・昨年度、1年間を通じてSNSに関するトラブルが多く発生した。

（事務局）進路指導部

- ・令和6年度 進路指導部総括を資料として用いて詳細説明

（事務局）保健部

- ・令和6年度 保健部総括を資料として用いて詳細説明

（委員より）

- ・生活指導、保健指導で生徒の問題行動等について、家庭・保護者と具体的にどのように連携しているのか。

（事務局）

- ・基本的に担任を中心に家庭と連携をしている。また、家庭だけでなく仕事（アルバイト等）も関係してくることがある。そのため、学校に通える状況づくりができるように担任から働きかけている。
- ・保健部としても（生徒状況など）つかんだ情報は担任と共有するようにしている。学校として共有する場は生徒支援委員会がある。生徒支援委員会の場で情報の共有や対応等についての検討も行う。
- ・いかに学校に楽しい居場所があるかが大事であると考えていて、楽しい学校と思ってもらえる。それが部活動でも、友人でも教員とのつながりでもよい。こういったものが1つでもあるということが大切である。現在、NPO法人と連携した居場所づくりをすすめている。学校に来ること

が楽しいとなれば、そこから生活リズムが変わったり、学校生活中心が変わったりすることが期待できる。

(委員より)

- ・本年度（令和7年度）入学生の雰囲気等を伺いたい。

(事務局)

- ・本年度の入学生は、みんなでワイワイとやりたいという思いの生徒が入学している。 集団になるとその集団で楽しい方に流れる傾向がある。
- ・にぎやかな生徒への対応がめだってしまう一方、そうでない生徒に対するケア等のバランスのとり方について教員間でも話をしている。

(委員より)

- ・本校のめざす学校像で「多様な生徒を受け入れる」とうたっている。実際、どのような生徒が在籍していてどういったケアを必要としているのか。今回の報告の中には入っていない。いろいろな生徒が増えたなどもあると思う。

(事務局)

- ・多様な生徒についての報告は第2回学校運営協議会にて報告する。

## 5 学校経営計画について

(事務局)

- ・令和7年度学校経営計画より、本年度特に力点を置いて取り組みたい項目について説明

(委員より)

- ・今年度より進級・卒業率の向上に力を入れようとしている。現在、本校は生徒数も増え多様化している。また様々なことにチャレンジしている生徒がいる中で、進級・卒業率を指標にすれば難しさが当然起こり得ると考えている。そういったこともあり教員の頑張りはこの数字からは見えないところ。こういった数字以外のところについても学校でも価値を新たに見出し、課題意識を持って進めていっていただきたい。

(事務局)

- ・進級・卒業ありきではなく、その生徒にとってつけさせるべき力をつけ進級・卒業に結び付けるようにしていく。

## 6 教科書選定について

(事務局)

- ・令和7年度使用教科書を参考に各教科で令和8年度使用教科書の検討を行っている。

(委員より)

- ・特になし

## 7 その他

(事務局)

今後の予定連絡

## 8 授業参観

委員より授業参観についての感想共有

## 9 閉会のあいさつ（准校長）